

講師紹介



荒木 幸子（あらかし さちこ）氏

流動文化研究支援機構

FlowLife Laboratory 代表

総務省地域力創造アドバイザー

南越前町流動創生企画・運営

（元南越前町地域おこし協力隊）

～ ABOUT THE SPEAKER ～

横浜市出身。2008年より東京都内のIT企業にてコンサルティング部隊に5年間所属し、情報セキュリティおよび教育ICT関連業務に従事。

3.11をきっかけに社会変動に脅かされず生きる方法を模索しはじめ、福井県南越前町に拠点を移す。地方創生事業として多拠点居住や旅暮らし等の流動的なライフスタイルを推進する流動創生事業を提案し、2015年より南越前町事業として開始。現在、事業の企画・運営を行う。

事業では、都市部若年層を主な対象とし、援農や空き家活用等地域活動をしながら滞在する企画（StopOver）の立案・運営、自地域を出発点としてライドシェアで複数地域を巡業する企画（RoundTrip）の立案・運営、事業PRを目的とした都内イベント（CrossOver）の立案・運営等を手掛ける。

2018年に流動的なライフスタイルの研究を目的として流動文化研究支援機構「FlowLife Laboratory」を立ち上げ。有識者を交え、専門的・体系的なFlow-Lifeの検証・提唱・支援を行う。